



「制度改正」とも言われる大規模な変更に対して不安の声が上がる!

3月18日
ダイヤ改正

安全・サービス品質・労働条件の向上を目指し、
ダイヤ改正の検証を実施しよう!

今日、3月18日はダイヤ改正です。今回のダイヤ改正では、常磐線（水戸～いわき間）や青梅線（青梅～奥多摩間）にワンマン運転が拡大されたほか、オフピーク定期券の発売開始や「鉄道駅バリアフリー料金」の加算など、運賃体系をはじめとした営業制度も大きな変更となり、ベテラン社員からは「Suica利用開始時以来の大きな制度変更だ」との声も上がっています。

しかし、現場ではオフピーク定期券についての指導・教育が十分に行われているとは言い難い状況であり、現場で働く組合員からは発売開始にあたり不安の声が寄せられています。新たなサービス導入にあたり発生する問題を現場第一線で働く組合員・社員に押し付けることはあってはなりません!

運賃体系の変更のみならず、より良い輸送サービスを提供するためにも、今回のダイヤ改正・施策実施によって発生した問題点や不安の解消を目指し、安全・サービス品質の両面で検証行動を強化することが必要です!



輸送サービス労組に結集するすべての仲間の力で、
より良い職場環境・輸送サービスをつくり出そう!

